

「若年性認知症」とは？

65歳未満で発症した場合を「若年性認知症」といいます。働き盛りの世代に起こるので、病気についての認識が低く、受診するまでに時間がかかってしまいます。

「認知症」は、脳の病気が原因でおこる特有な症状です。様々な原因で認知機能が低下して、日常生活に支障をきたすようになります。アルツハイマー型認知症、血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症等があり、原因疾患によって症状も治療法も異なります。

おかやま若年性認知症支援センターの電話相談員と若年性認知症支援コーディネーターが相談に応じます

- ・ 専門の医療機関のご紹介
- ・ 利用できる制度や利用方法についての情報提供
- ・ 就労や社会参加などに関する連絡や調整
- ・ 傷病手当や障害年金等経済的な事に関する情報提供

その他の悩みごとも傾聴し、情報提供や助言を行います



これからの生活の為に、早期相談・早期対応が大切です。

何かおかしいなと思ったら、お気軽にご相談ください！